

ステップアップ心理学シリーズ

心理学統計入門 わかって使える検定法

第1刷 正誤表

この度は、標記書籍をお買い求めいただき誠にありがとうございました。

標記書籍に誤りがありました。訂正し、深くお詫び申し上げます。

(2018年3月現在)

■27 ページ 下の囲み (危険率)

(誤)危険率:「**得られたデータが1つの母集団から得られた**」という主張が間違える確率。有意**確率**を言い換えたもの。

(正)危険率:「**統計的に有意な差がある**」という主張が間違える確率。有意**水準**を言い換えたものとして**使われることが多い**。

■28 ページ 1 行目

(誤)統計的有意差の判断に使用される有意確率は、～

(正)統計的有意差の判断に使用される有意確率の**値**は、～

■29 ページ 上の囲み (有意水準)

以下を挿入

「有意水準:統計的に～用いられる。**危険率ともよばれる。**」

■57 ページ 図 1-38 上

(誤)反応**時間**の主効果

(正)反応**手**の主効果

■87 ページ 図 2-7 下

(誤) (a) **平均値**のばらつきが小さい

(b) **平均値**のばらつきが大きい

(正) (a) **群内**のばらつきが小さい

(b) **群内**のばらつきが大きい

■116 ページ 図 2-17 下段右側の並び

(誤)春夏**秋**

(正)春夏**冬**

■118 ページ 表 2-6

最上段左の空欄に **水準の数** を挿入

■132 ページ 表 2-11

2 段目「要因 p 」の「自由度」の列 $n-1$ 上下2段のうちひとつを削除

■134 ページ 下から3行目

143 ページ 2行目

146 ページ 2行目

148 ページ 2行目

174 ページ 8行目

(誤)anovakun_***.R

(正)anovakun_***.txt

■173 ページ 表2-20 「Tukeyの方法」

の「特徴」4行目

(誤)関のあるデータ

(正)相関のあるデータ

■216 ページ 中央の囲み (歪度)

(誤)正の値ならば右寄りの分布に、負の値ならば左寄りの分布になる。

(正)正の値ならば左寄りの分布に、負の値ならば右寄りの分布になる。

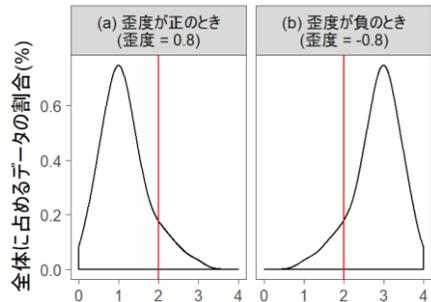
■216 ページ 下から3行目～2行目

(誤)～右側に偏る場合、その歪度は正の値をとります。逆に、(b)のように分布が左側に～

(正)～左側に偏る場合、その歪度は正の値をとります。逆に、(b)のように分布が右側に～

■217 ページ 図3-8

(a)と(b)のグラフ部分を左右入れかえ(下ようになる)



■217 ページ 下から10行目～8行目

(誤)3と評価した回答者の人数が～図

3-8aのような分布になります。1と評価した人数が～図3-8bのような分布になります。

(正)1と評価した回答者の人数が～図

3-8aのような分布になります。3と評価した人数が～図3-8bのような分布になります。